



なりきりチャット

爽やかな季節になりました。やっとマスクを外して深呼吸しながら散歩をすることができそうです。

さて今話題のChatGPT。テキストベースの対話型AIですが、学校は提出物に使わないようにさせているのだとか。だったら自分たちでAIになったつもりで遊んでみませんか。日頃のちょっとした疑問に対して、誰がどれだけもっともらしい答えを書けるかを友達どうしや家族で比べてみるのです。正解は求めません、あくまで“もっともらしいかどうか”の遊び感覚で。例えば先日、社会の授業の時に「なんで500円玉の使えない自販機が多いんだろう」という、あまり授業とは関係ない質問が飛び出しました。その時に私がもっともらしく答えた内容は省略するとして、他にも質問はいくらでもできそうです。京葉線の新駅「幕張豊砂」はなぜ上りと下りのホームが高架と地上に分かれているのだろうかという疑問には、この塾に何人かいる「鉄ちゃん」は詳しく正解を言ってくれるでしょう。でも「行きはイオンモールの全体が見渡せて、帰りは買い物がたくさんあっても階段を上らずにすぐ電車に乗れるから」はもっともらしくありませんか。それをただ口にして言うのではなく書いて見せ合うのです。もちろんスマホのメモ帳に書いてもOK。

私の授業でも教科書丸写しの板書は意味がないので、たいてい元ネタを参考にしてアレンジしています。例えば「日本史サイエンス」という新書は理科と社会の両方のネタになっています。それを教科書と関連付けながらわかりやすくまとめてホワイトボードに書き、もっともらしく説明している訳です。

他の科目は大丈夫なのに作文や理社の記述問題だけ極端に苦手な人がいます。正しい文を書かなければいけないと意識して、文章のアウトプットをずっと避けてきたからではないかと思えます。正解を意識せずに書くのを楽しめれば、「書く」ということに抵抗がなくなるのではないのでしょうか。また、もっともらしく見せるには論理の組み立ても必要です。その練習にはもってこいだと思いますよ！